

Rotary International 2025-2026 会長 フランчесコ・アレツォ	<h2 style="text-align: center;">丸亀東ロータリークラブ</h2>
国際ロータリー第2670地区 ガバナー 織田 英正 (高知南RC) 「地域密着のロータリーを目指そう」	
会長 塩野 拓二 幹事 黒木 五朗	

2026年2月24日(火)

2025-2026年度 第51年度 第32回 通算第2409回例会

【プログラム】 R I 創立記念夜間例会【カフェブカーネ】午後7時～

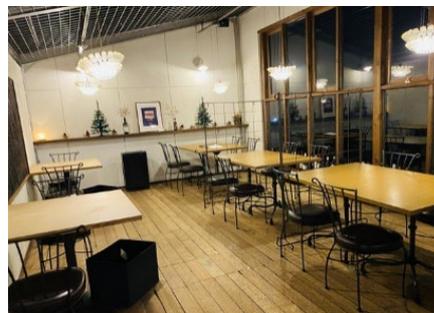
ロータリークラブ創立121年という歴史的な節目を祝う夜間例会でした。改めてロータリーの歩みの重みと、その精神が脈々と受け継がれてきたことを実感しました。

長い年月の中で、地域社会や国際社会に対して多くの奉仕活動が積み重ねられてきたことを思うと、深い誇りを感じます。

今回は、初めての会場〔カフェブカーネ〕にて夜間例会ならではの落ち着いた雰囲気の中で、会員同士の交流もより深まり、クラブとしての結束を強く感じるひとときとなりました。

121年という歴史は、決して偶然に積み上がったものではなく、先人たちの志と行動の積み重ねによって築かれたものです。その精神を受け継ぎ、私たちもまた次の世代へとつないでいく責任があることを胸に刻みました。

今回の夜間例会は、ロータリーの原点と未来を同時に感じられる、非常に意義深い時間でした。この節目を機に、より一層奉仕の心を持って活動に取り組んでいきたいと思えます。





国際ロータリー（RI）は、1905年2月23日にシカゴで最初の例会が開かれてから、**2026年2月23日をもって創立121周年**を迎えました。

★121周年の概要

- ・ **創立記念日**: 1905年2月23日（シカゴにて弁護士ポール・ハリスら4名で発足）。
- ・ **世界理解と平和の日**: 創立記念日である2月23日は、ロータリーの記念日であるとともに「世界理解と平和の日」としても知られています。
- ・ **2026年のテーマ**: 121周年の節目において、「多様性を受け入れ、すべての人に平和を育む（Embracing Diversity, Cultivating Peace for All）」といったテーマを掲げ、世界各地で記念行事や合同例会が行われています。

★日本における動き

日本の各クラブでも、2月23日前後に「創立121周年記念例会」や家族会が開催されており、歴史を振り返るとともに、これまでの「奉仕」と「親睦」のレガシーを次世代へつなぐ活動が行われています。

ロータリーは、一人のアメリカ人のビジョンによって始まりました。その人の名は、ポール・ハリス。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリークラブ（シカゴ・ロータリークラブ）を設立したのは、1905年2月23日。さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくるのがハリスの夢でした。

設立以来、ロータリーは徐々に人道的奉仕にも活動を広げ、今ではさまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行っています。

「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その活動成果によってロータリーを知るのです」

★ロータリーのコミットメント

真に国際的な団体であるロータリーは創設後わずか16年の間に6大陸へと広がりました。日本では1920年（大正9年）に初のロータリークラブ（東京ロータリークラブ）が設立されました。今やロータリーの会員は、世界が直面する諸問題を解決するために、地球の隅々で活動しています。

ロータリーは大きな夢を掲げ、常に高い目標を掲げています。1979年にはフィリピンで600万人の子どもにポリオの予防接種を行うプロジェクトを開始し、これが世界的なポリオ根絶活動のきっかけとなりました。野生型ポリオウイルスが常在する国は、1988年の125カ国から、現在はわずか2カ国に減っています。

★ロータリーは1世紀以上にわたり、人と人をつなげ、世界にインパクトをもたらしてきました。

世界に約140万人いるロータリーの会員は、世界各地の課題に取り組むグローバルなネットワークを形作っています。そんなロータリーも、最初はたった一人のビジョンから始まりました。その人の名はポール・ハリス。弁護士だったハリスは、仲間と意見を交わし、友情を分かちあうために、1905年にシカゴ・ロータリークラブを設立しました。ハリスは、ロータリーが倫理的なリーダーシップ、市民奉仕、平和の力になれると考え、生涯にわたってこれらの理念を推進しました。

**ロータリーの中核を成すのは、奉仕、友情、多様性、高潔性、リーダーシップを大切に
する会員です。**

【来訪ロータリアン】 (3名) *2月24日(火)オークラホテル丸亀にてご記名された方です。

- ④ 大久保健二様 (観音寺 RC)
- ④ 守谷 通様 (観音寺 RC)
- ④ 横井敬仁様 (坂出 RC)

【メイクアップ】 (1名)

⊗ 岡 千枝様 (2月15日(日)DTLS)

【出席報告】 第2409回例会 <2月24日(火)RI創立記念夜間例会分>

会員総数	出席免除会員数	出席計算会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率
44名	1名	43名	22名	21名	51.16%

第2407回例会

<2月10日(火)例会分>

会員総数	出席免除会員数	出席計算会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率
44名	1名	43名	24名(1名)	19名	55.81%

()内はメイクアップ数

【3月 3日(火)の例会】 **会員卓話 (ロータリー財団委員会) 伊賀重夫委員長**

【3月10日(火)の例会】 **客話 (社会奉仕委員会) 高橋将三委員長**

(起業コンサルタント・櫻原香容子様)

四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

MARUGAME EAST ROTARY CLUB

事務所 オークラホテル丸亀430号室

例会日 毎週火曜日 PM12:30~PM1:30

例会場 オークラホテル丸亀 ☎23-2222
〒763-0011 丸亀市富士見町3丁目3番50号
TEL(0877)21-6611 ; FAX(0877)21-6655
E-mail ; merc@soleil.ocn.ne.jp
<http://www.marugame-east-rc.com>